

# Sierra Academy Japan

シエラアカデミージャパン

航空パイロット  
養成学校



# About Sierra Academy

Sierra Academy とは



# 想いを、 翼に。

カリフォルニアのパイロット養成学校で、  
夢のジェット機パイロットを目指せ!!

## Global Pilot in High Demand

世界的なパイロット需要の  
高まり

世界では今後、2030年頃までに現在の2倍のパイロットが必要となり、さらにアジアにおいては、4.5倍のパイロット不足が見込まれています。

日本においても2030年頃にはパイロットが大量退職し、大幅なパイロット不足に陥ると予想されています。

このようなパイロット不足を解消するためには、短期間で質の高い優秀なパイロットを養成することが急務となっています。

## The Strengths of Sierra Academy

シエラアカデミーの強み

当校では、効率よくプログラムされたカリキュラムと安定した飛行条件により、低コストかつ短期間のライセンス

取得を実現しています。

本拠地であるキャスル空港は、恵まれた気象条件により、年間を通してほとんどの日にフライトトレーニングを実施できるため、カリキュラムの消化効率が極めて高いです。

日本の航空専門学科ではほぼ実現できない、1年目からのフライト実地トレーニングも実現しており、最短9ヶ月で事業用ライセンスの取得が可能です。

また、卒業後の進路も様々な形でフォローしています。

CFI (Certified Flight Instructor) としてプロのパイロットに必要な知識と経験を積むこともできます。

それにより旅客機のパイロットに必要な応募要件をいち早く満たすことができます。

また、本校では様々な航空会社への就職斡旋も実施しています。

## Contents

### Curriculum

---

#### Airline Pilot Fast Paced Training

飛行訓練 ..... 6

#### Customized Flight Training

オプショントレーニング ..... 10

### Course

---

#### Course after completion

修了後の進路 ..... 14

#### Instructor Opportunities

インストラクターのチャンス ..... 16

### Facilities

---

#### Fleet & Maintenance

整備された機材 ..... 20

#### Environment / Facilities

環境・設備 ..... 22

#### Housing & Cafeteria

寮とカフェテリア ..... 24

#### History of Sierra

Sierra の歴史 ..... 26



# Curriculum

カリキュラム



# Airline Pilot Fast Paced Training



## パイロット養成プログラム

年間 300 日以上が晴天というカリフォルニアは、美しい陽光の溢れる素晴らしい場所です。このような環境で行われる本校の飛行訓練はほぼ延期になることがありません。FAA<sup>1)</sup>から認可されている私たちのパイロット養成コース (PART141) では、「飛行中の運航」と「安全性の最終的な責任を担う訓練」を 200 時間以上を含む、合計 230 時

間の飛行訓練を行っています。航空会社が行っているのと同様に、プロのディスパッチャー<sup>2)</sup>が運行管理部門と協力してトレーニングスケジュールをサポートをしています。そのため、平均 12 ヶ月間という早いペースのスケジュールでトレーニングを積むことが可能になります (Commercial MultiEngine まで)。さらにペースを早めたい人は、Instrument Pilot と Commercial

Multi-Engine のコースを同時に組み合わせると、トレーニング時間を 9 ~ 10 ヶ月に短縮することもできます。

1) FAA : Federal Aviation Administration  
米連邦航空局

2) ディスパッチャー：航空会社に勤務し、その会社の全ての便のフライトプランの作成担当者

## Sierra Phase別 カリキュラム

### Phase 1 Private Pilot

|           |                         |
|-----------|-------------------------|
| アカデミーでの指導 |                         |
| 75 時間     | プライベートパイロット (141) 座学    |
| 7 時間      | 個別指導                    |
| 18 時間     | プリフライト、ポストフライトの指導       |
| 合計 100 時間 |                         |
| 実践トレーニング  |                         |
| 10.5 時間   | ソロ (クロスカントリーを含む)        |
| 65.5 時間   | デュアル (クロスカントリー、夜間飛行を含む) |
| 合計 76 時間  |                         |

### Phase 2 Instrument Rating

|           |                            |
|-----------|----------------------------|
| アカデミーでの指導 |                            |
| 95 時間     | インストルメントパイロット座学            |
| 8 時間      | 個別指導                       |
| 13 時間     | プリフライト、ポストフライトの指導          |
| 合計 116 時間 |                            |
| 実践トレーニング  |                            |
| 10 時間     | デュアル (シュミレーターでのフライトトレーニング) |
| 25 時間     | デュアル (計器飛行、シングルエンジン)       |
| 合計 35 時間  |                            |

### Phase 3 Commercial Pilot, Multi Engine

|                              |  |
|------------------------------|--|
| アカデミーでの指導                    |  |
| 100 時間                       | コマーシャルパイロット座学                            |
| 17.5 時間                      | 個別指導                                     |
| 14 時間                        | プリフライト、ポストフライトの指導 (シングルエンジン)             |
| 25 時間                        | プリフライト、ポストフライトの指導 (マルチエンジン)              |
| 合計 156.5 時間                  |  |
| 実践トレーニング                     |  |
| 62.5 時間                      | 機長としてのフライト (シングルエンジン・マルチエンジン)            |
| 57.5 時間                      | デュアル (エアロパティック、シングルエンジン、マルチエンジン、FTD を含む) |
| プリフライト：飛行前点検                 |  |
| ポストフライト：帰ってきてからインストラクターとレビュー |  |

# Included in Each Course Program

各コースプログラムに含まれるもの

アメリカ連邦航空局 (FAA) 筆記試験

実技審査官へのチェックライド料

学生パイロットへの学校供給品  
(シャツ、ネクタイ、ユープレット、  
フライトログ [パイロットログ]、教科書)



## Student Responsibilities Include

### 学生の責任

パイロット養成コースは迅速かつ、細かな配慮がなされています。私たちが重視していることは、パイロットに必要な「エアマンシップ (パイロットに相応しい技術や経験、心得、自覚)」と「実践テスト (PTS)」です。

パイロット養成プログラムに登録された学生には、時間厳守の行動やしっかりとした事前準備といった、プロフェッショナルとしての自覚が期待されています。条件を満たす方には、トレーニングを修了するために必要なポイントと専門技術を指導します。

予定された授業ごとに準備をし、時間厳守の行動をしましょう。

宿題のない日も毎日勉強しましょう。

1回でその教科の少なくとも90%は理解できるようにしましょう。

座学の試験には1回で合格しましょう。

スケジュール通りに飛行訓練を含む全ての試験に合格しましょう。

1日に最低1~2回・週5日の飛行訓練をしましょう。  
(月に30回以上の飛行訓練)



# Customized Flight Training

オプショントレーニング

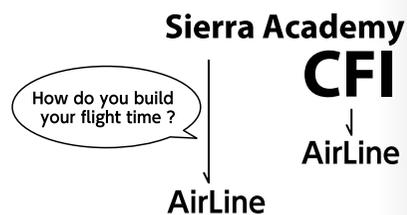


Meet Your  
Overall  
Career Goals

## キャリア目標達成に向けて

当校では卒業生への就職支援にも力を入れています。  
優秀な卒業生は、アカデミーにての認定フライトインストラクター<sup>1)</sup>(CFI)として働くことができます。航空会社のパイロットを希望し、一定の飛行時間を得る必要がある方に最適です。

<sup>1)</sup> 認定フライトインストラクター:  
Certified Flight Instructor



## High Performance Turbine Transition program

### 高性能タービントランジションプログラム

前述のパイロット養成プログラムに高性能タービントランジションコース(ジェット機コース)を追加することができます。

オプショントレーニング取得までにかかる時間は4週間で、「King Air C90」での20時間の高高度飛行訓練を含んでいます。

+ Option  
**JET**





# Course

進路

2



# Course After Completion

## 修了後の進路

# Instructor Career Pilot Program

## インストラクターキャリアパイロットプログラム

パイロットの需要が過去最高となっていることは周知の事実であり、今後も継続的な需要の増加が見込まれています。私たちは、長年積み上げてきたノウハウや仕組みを用い、優秀で質の高いパイロットを多数育成し、世の中に輩出することが必要だと考えています。そのため、この業界での成功に必要なモチベーションの高いパイロット

のために、インストラクターキャリアパイロットプログラムを用意しています。コマーシャルパイロットライセンスまでの資格を持つパイロットは、このコースに応募する事をお勧めします。また、住宅費は訓練中のパイロットにとって大きな経済的負担になる場合があるでしょう。このインストラクタープログラム

あなたの夢が航空会社の就職なら、ATP<sup>1)</sup>に必要な最低限の飛行時間をどのように積み上げるか、考えていますか？

を受講した方には、私たちの寮にて無料の住居（一人部屋）が提供されます。

1) ATP: Airline Transport Pilot Licence  
定期運送用操縦士  
航空機を機長として操縦する場合等に必要資格

Instructor Career Pilot Program → AirLine ATP

# Certified Flight Instructor Course Timeline

## 認定フライトインストラクターコースのスケジュール

インストラクター養成コースでは、3つのCFI資格をすべて網羅するのに15週間かかります。インストラクターを目指す生徒は、チューターまたは助手として働きます。

これは、どのインストラクターにも必要とされる基礎的な知識とノウハウを形成するのに役立ちます。

**CFI**  
Certified Flight Instructor

### ●各コースの取得期間

CFI 初期コース：5 週間

インストルメント(計器)フライト  
インストラクターコース：5 週間

マルチエンジンフライト  
インストラクターコース：5 週間

### ●申請に必要なもの

最新の健康診断証明書

事業用のシングル~マルチエンジンの  
プライベートパイロットライセンス

シエラアカデミーの面接に合格すること

# Instructor Opportunities

インストラクターのチャンス

## In-House Career Advancement

### 社内キャリア昇進

多くの CFI は、ATP の最低飛行時間 (1,000 ~ 2,000 時間) を満たすとともに、航空会社に応募することになります。

卓越した、CFI になりたい場合は、シエラアカデミーで提供される社内キャリア昇進の機会を活用することをお勧めします。

管理職の経験を経ることで、CFI として必要な人格とスキルが身に付きます。



### インストラクターの例

- Stage Check Airmen
- Flight Operations Manager
- Ground School Manager
- Standardization Manager
- Assistant Chief Flight Instructor
- Chief Flight Instructor



# Other Career

## 航空会社以外の キャリア選択

CFIの中には、航空会社へのタイムビルディングではなく、インストラクターそのもののキャリアを選択した人もいました。

彼らは、毎年何千人もの未来の職業パイロットのフライトキャリアに接することにより、航空業界に多大な貢献ができることに充足感を感じています。



# Facilities

設備

3



整備された機材

## Aircraft are Certified Under the FAA 141 Syllabus

### FAA から認可されたフライトスクール

シエラアカデミーは、FAA 認可のフライトスクール (PART141) です。

使用航空機は、Cessna 152/172、Alarus CH2T、Piper Seminole、Piper Arrow、および King Air です。

単一エンジン、マルチエンジ

ン、タービン航空機を多岐にわたり運用しており、機体はガーミン 580GPS システムのフルバージョンへアップグレードされています。インストラクターは、彼らの持つ資格に基づき、様々なタイプの航空機を準備します。

また、シエラアカデミーの航空機は

すべて FAA 141 のシラバスで認定されたものを使用しています。

## The Top Priority is Safety

### 最優先事項は安全性です

私たちは、生徒やインストラクターに安全で信頼のおける航空機を提供し、パイロットであるという責任に集中できるようにすることに重点を置いています。



## Maintenance Ensures Continued Operation

### 継続したメンテナンス

敷地内では、カリフォルニアでも大規模とされる航空メンテナンス施設の運営をしています。

ここには、専門のスタッフがおり、当校の機体の継続的なメンテナンスをしています。

メンテナンス施設にはあらゆる点検技術と航空電子工学部門（計器などの精密な機械を扱う部門）があるため、毎日飛行機を遅延なく訓練へ送り出すことができます。

私たちは週7日メンテナンスを行い、さらに、1日を3つのシフトでカバーしているため、24時間飛行機を飛ばすことも可能です。

# Environment / Facilities

## 環境・設備



## Surrounding Environment

## Life on Campus

### キャンパスライフ

学生とフライトインストラクターは、1日24時間のうち、航空学に8時間、睡眠に8時間、残りの8時間は個人の自由時間として過ごしています。

自由時間は、トレーニングジム、バスケットコート、バレーボールコート、バドミントンコートなどの様々なレクリエーション施設を使用できます。

トーナメント、カラオケ、フィールドトリップなどのイベントは、授賞式やバーベキューと同じく定期的に行われ、スタッフと学生の双方が楽しむ交流の場となっています。

また、航空基地内には、ジョギングやサイクリングのコースや広場があります。

インストラクターのラウンジエリアには、快適なレザーソファとワイ

ドスクリーンTVがあり、インストラクターはそこでリラックスすることもできます。

学生には2つのラウンジエリアがあり、ここではビリヤード台、卓球台、無料WiFiが利用できます。

### 周辺環境

室内清掃と敷地内管理のスタッフは定期的に施設を巡回し、学校を快適な状態に維持しています。

無料のランドリー施設は、部屋の近くにあり、いつでも利用できます。カフェテリアには、平日は3回の食事、週末にはランチとディナーを提供するビュッフェスタイルのレストランがあります。

施設周辺には、地元のおいしい中華料理店や人気のあるピザのデリバリー、ATMのある銀行、有名レストラン、スーパーマーケットもあります。

アットウォーターや近くにあるマーセッドの街へ行くには、公共のバスが便利です。

学生やフライトインストラクターは様々な大型食品店、ショッピングセンターへすぐ行くことができます。

また、当校では、週末のショッピングのために使える、学生やインストラクター専用のシャトルバスサービスも提供しています。エンターテインメントを楽しみたい人には、下記のようなものがあります。

- エア・ショー
- 空手キャンプ
- 航空博物館でのオープンコックピット・デー
- ミュージックライブ
- ホリデー・フェア
- 7月4日(独立記念日)の花火ショー

# Housing & Cafeteria

寮とカフェテリア



## Housing

### 居住スペース

学生とインストラクターの住居は、滑走路と運行管理部門間の徒歩圏内にあります。プロフェッショナルエアラインパイロットプログラム（PAPP）にエントリーした学生には、家具付きの2人部屋が提供されます。

倉庫、洗面所があり、共用バスルームも直結しています。フライトインストラクターは、働いている間、個室を持つことができます。部屋にはベッド、机、ドレッサー、フルサイズの冷蔵庫、洗面所、エンドテーブルが完備されています。

## Cafeteria & BBQ

### カフェテリア & BBQ

学校のカフェテリアも寮のすぐ隣にあります。一日に900食を超える食事を提供することが可能で、スタッフや学生は日中いつでも利用できます。また、1週間に1回は、スタッフと学生のBBQを開催しています。BBQランチでは、毎日忙しいスケジュールの中で過ごすスタッフと学生が交流を深め、リラックスすることができます。



## Soney Bae

### Soney Bae からのご挨拶

(マーケティングディレクター / 留学生サポート責任者)

＊私たちは、あなたが自宅を離れてシエラに来て、パイロットになるという夢を追いかけることを全力で支援いたします。学生の皆さんがキャンパス内で、できる限り自宅のように快適に過ごしてもらえるような、環境づくりとサポートを心がけています。

# History of Sierra



## Sierra の歴史

シエラアカデミーは、1964年にカリフォルニア州のオークランドで設立され、国際的なパイロットの養成を開始しました。学校の発展に伴い、オークランドのリバモアとストックトンに移転しましたが、2005年からは、カリフォルニア州のアットウォーターにあるキャッスル空軍基地が、「Sierra Aeronautics International Training Center」の本拠地となっています。

当校は50年以上、世界中の国々の何千人ものパイロットを養成し続けています。また、本校は大韓航空の訓練生の専属プロバイダーとなっています。設備が揃っている中で行われるシエラアカデミーでのパイロット訓練スタイルは、国際的な飛行訓練をリードしています。



## Castle Airport Operations



### キャッスル空港の役割

シエラアカデミーを訪れる方の多くは、かつてこの空港が空軍基地として使用されていたことを知りません。キャッスル空港は戦略空軍司令部として知られていた「旧キャッスル空軍基地」で、第二次世界大戦、ベトナム戦争、朝鮮戦争時に使用されていました。1995年に当日のビル・クリントン大統領の下で、中国・ロシアとの関係向上策の一環として、空軍基地としての役目を終え、民間利用が開始されました。



## From Air Base to Civilian Airfield

### 空軍基地から民間利用の飛行場へ

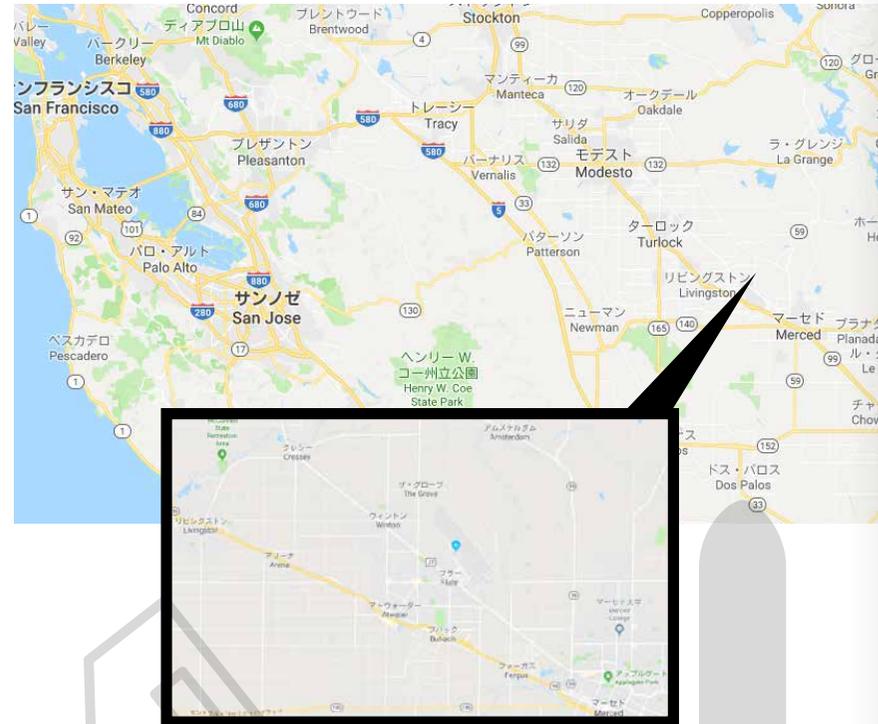
1995年の民間解放を受け、基地にあった施設を再利用し、2005年にパイロット養成学校の「シエラアカデミー」を開校しました。現在は「キャッスル空港航空開発センター」と呼ばれ、「シエラアカデミー」の施設の他にも、米国西部最大の航空博物館があり、小規模戦闘機からフライング・フォートレスまで70種類を超える珍しい航空機を収容しています。

航空博物館には、多くの先進的な戦闘機や第二次世界大戦で使用された軍用機を復元したWWIIワーバード、SR-71 ブラックバード、退役したエアフォースワンなどがあります。

# Access

## アクセス

<https://www.agentsmith.jp/sierra/>



Sierra Academy 日本連絡事務所  
(株式会社エスプリ・ゴルフ シエラアカデミー担当)  
〒180-0022 東京都武蔵野市境2-2-14 YMスクウェアアール302  
PHONE:0422-38-4822  
EMAIL:hello@sierraacademyjapan.net  
WEB:https://www.sierraacademyjapan.net